

町報

お ぶ せ

OBUSE TOWN
PUBLIC RELATIONS
MAGAZINE

Monthly
November
No.1023

せ 11

2018

- 「文化の日」表彰 P2
情報 HOTLINE P4
小布施六斎市・秋の味覚祭
第58回小布施町総合文化祭 ほか
お知らせ P6
人権フェスティバルの開催
税のお知らせ ほか
暮らしの情報 / 戸籍の窓口 P14



Cover 菊花展



島田正信 様 (松村)

長に就任され、アンテナショップ「赤坂小布施町」の運営など地域経済の発展に尽力されました。



山崎幸雄 様 (横町)

にわたり副会長として会長を補佐し、平成25年5月には長野法人会小布施部会長に就任するなど地域法人企業の育成にも尽力されました。



(故) 大竹京子 様 (上町)

クラブ連合会の副会長を務め地区の「脳のリフレッシュ教室」や「お茶のみサロン」等の立ち上げから運営など、高齢者の介護予防や生きがいづくりに尽力されました。



永井寛治 様 (東町)

ら2年間、須高消防協会副会長も務め、須高3市町村の消防事業の連携と活動強化にも尽力されました。



関谷昌男 様 (雁田)

きな効果を上げ、地域の農業被害の減少に寄与されました。



涌井輝一 様 (東町)

大きな効果を上げ、地域の農業被害の減少に寄与されました。

＜産業の開発振興＞
平成15年5月に商工会理事兼地域振興部副部長に就任され、伝統行事「小布施の安市」のイベント運営に尽力されました。平成18年5月には副会長兼総務部長に就任され、高山村をはじめ近隣町村商工会との広域連携を進められました。平成27年5月には商工会会長に就任され、アンテナショップ「赤坂小布施町」の運営など地域経済の発展に尽力されました。

＜芸術文化の振興＞

＜社会福祉の増進＞

高井鴻山が愛した一弦琴を演奏する「逢瀬琴の会」の立ち上げに尽力される傍ら郷土史の会、高井鴻山顕彰会などでも活動されるとともに町文化協会副会長も務められ、文化の向上に尽力されました。また高齢者のリーダーとしても活躍され、町老人

防団に入団以来通算16年余りにわたり消防業務に精励され、地域の消防、防災活動に尽力されました。

平成24年4月からは副団長を、平成28年4月からは団長を歴任され、町消防団の運営・発展に寄与されました。平成28年4月から2年間、須高消防協会副会長も務め、須高3市町村の消防事業の連携と活動強化にも尽力されました。

＜町の行政に協力し著しい功績＞

平成17年11月より町有害鳥獣対策事業である野生獣追い払い活動にボランティアとして活動を始められ、以降、本年まで愛犬「ハナ」と共にほぼ毎日雁田山麓を巡回し野生獣の追い払いに尽力されました。特にニホンザルの出没の抑制には大きな効果を上げ、地域の農業被害の減少に寄与されました。

＜町の行政に協力し著しい功績＞

平成19年6月より町有害鳥獣対策事業である野生獣追い払い活動にボランティアとして活動を始められ、以降、本年まで愛犬「寒太郎」と共にほぼ毎日雁田山麓を巡回し野生獣の追い払いに尽力されました。特にニホンザルの出没の抑制には



平成30年度小布施町 「文化の日」表彰

11月3日に「文化の日」表彰式を公民館講堂で行い、6人の個人の皆さんと二つの団体が表彰されました。



小布施巴錦保存会 様
(写真は代表の関谷邦彦 様)

栽培年数によって年々花の大きさや色彩等が劣化するのを防ぐため、ウイルスフリー化に取り組み、巴錦本来の菊花の美しさを伝えていくための栽培技術を確立されました。

全国の巴錦爱好者との交流を進めるとともに、町内では一軒一株運動や小学生に菊づくり指導を行うなど、巴錦の栽培・普及を通じて花のまちづくりを推進し、文化の向上に尽力されました。



小布施町食生活改善推進協議会 様
(写真は代表の小林恵 様)

昭和43年4月に発足以来、町や関係団体と連携し、乳幼児から高齢者まで幅広い年齢層を対象に生活習慣病予防のための食生活の改善と健康づくりの普及に努められました。また、子ども教室などの事業を通じ子どもたちへの食育を推進し地域に根差した食文化の伝承に尽力されました。

10/13
~14 11/1
~9 11/4 第58回総合文化祭
小布施文化の祭典

文化の祭典、第58回小布施町総合文化祭が10月13日、14日の作品展を皮切りに、11月1日から9日まで菊花展が、11月4日には芸能祭が開催され秋の小布施を盛り上げました。

作品展では書や生け花、絵画、パッチワークなど約1,000点の作品が発表され、会場となった総合体育馆には2日間で延べ2,800人が来場しました。

菊花展では北斎巴錦をはじめ白や黄色の大菊が会場の皇大神社を彩り、芸能祭では日本舞踊、コーラス、フラダンスなど29の演目が披露されました。

小布施文化の祭典は、今年も多彩な作品と芸で多くの人を魅了し、盛況のうちに幕を閉じました。



11/6 軽井沢町に北斎巴錦を贈呈
巴錦が育む交流



巴錦保存会の皆さんのが軽井沢町を訪問し、北斎巴錦を贈りました。この交流は軽井沢町からユウスゲが贈られたことをきっかけに平成21年から続いており、今年で10回目となります。軽井沢町中央公民館に会の皆さんのが育ててきた60輪の大作が届けられると、藤巻進軽井沢町長をはじめ出迎えた人たちから感嘆の声が上がりました。「これまでの交流で軽井沢にも巴錦の輪が広がっています」と会長の関谷邦彦さん(東町)。これからも北斎巴錦が二つの町の架け橋となり、交流の花を咲かせます。

10/30 東京大学まちづくりワークショップ
まちづくりを楽しもう



東京大学大学院の学生3人が、小学生を対象に都市空間を考える体験学習会を開催しました。昨年、小布施のまちづくりを学んだ学生たちは、子どもたちに身近な所からまちづくりに関心を持つてもらいたいと企画。自分の好きな場所を発表し、その場所の印象を話し合いました。土屋遙香さん(5年)は「自分が好きな所を発表できて楽しかった」。北村信慈さん(5年)は「同じ場所でも人によって受ける印象が違うのが面白かった」。学生たちは今後も学習会を開き、子どもたちにまちづくりの楽しさを伝えています。

10/13
~14 小布施六斎市と秋の味覚祭
小布施農業 風ニモ負ケズ!

秋のイベントとして定着した小布施六斎市と秋の味覚祭。今年は台風21号の被害により開催が危ぶまれましたが「こんな時だからこそ町に元気を」と多くの励ましの声をいただき、例年どおり2日間の日程で開催されました。

メイン会場の大日通りでは被災された農家の皆さんを支援しようと台風で傷ついてしまったリンゴを販売したところ、大勢の人のご支援をいただき完売となりました。快晴の秋空の下、訪れた人たちの笑顔が町に元気を与えてくれた2日間となりました。



1

1_被災農家を支援するリンゴを販売
2_2日間で延べ8万人の人出
3_会場を盛り上げる東町の獅子舞



写真1 カメラリポーター小林進さん(六川)撮影
写真2、3 カメラリポーター大内繁男さん(上町)撮影

10/28 大正大学体験実習報告会
小布施の課題を分析



大正大学(東京都)地域創生学部の1年生7人が9月19日からの体験実習を終え、報告会を行いました。大学から与えられていた課題は地域資源マップの作成と町の課題を分析すること。40日間、学生たちは町民とのさまざまな活動を通じてまちづくりの歴史を学び、聞き取り調査も行ってきました。報告された町の課題は「町民の花づくりへの意識の低下」と「遊休農地の有効活用」。来年は東京で小布施町のPR活動などをを行いながら研究を進め、再来年にこの町に戻り、課題解決のための実行に移ります。

10/22 栗ヶ丘小学校「総合的な学習」
一茶に思いをはせる



今も残る一茶が歩いた道で思いをはせる

栗ヶ丘小学校3年3組の児童が「総合的な学習」で原勝巳さん(伊勢町)を招き“一茶が歩いた地”を巡りました。「一茶を知ることで小布施の歴史をることができます」と話す原さんの案内で、今も小布施駅の西側に残る一茶の歩いた道をたどりました。

道の途中「一茶に逢いに行こう」と子どもたちは目をつむり一茶に思いをはせました。「一茶がここにいる感じがした」と飛沢快晴さん。^{かいせい}湯本美咲さんも「一茶が俳句を考えている時の気持ちがわかつた」と、みんなが一茶になりきった時間でした。



人権フェスティバルを開催します

同和問題をはじめとする、あらゆる差別をなくし、一人一人が大切にされるまちづくりを進めるため、第44回人権フェスティバルを開催します。

今回、170万部突破の大ベストセラーとなり、テレビドラマにもなった『嫌われる勇気』の著者の岸見一郎さんをお招きしてご講演いただきます。

子育て、家庭、交友、恋愛、仕事など、さまざまな人生の悩みに対する向き合い方、またより良い対人関係を築き、幸せに生きるためにヒントがたくさん詰まった講演会です。

どなたでも参加できますので、ぜひお越しください。



岸見一郎さん

講演会（14時30分頃）

- 演題 「よい対人関係を築く」
- 講師 岸見一郎さん

地震に備え住宅の耐震診断と耐震改修工事をしましよう

阪神・淡路大震災では、住宅や建築物の倒壊による大きな被害が見られ、特に昭和56年以前に建築されたものに大きな被害が発生しました。地震から自分や家族を守るために、住宅の強度をもう一度見直しましょう。

昭和56年5月31日以前の古い耐震基準で建てられた住宅の精密耐震診断と耐震改修工事を行う人へ費用助成を行っていますのでご利用ください。

講師プロフィール
1956年、京都生まれ。京都大学大学院文学研究科博士課程満期退学（西洋哲学史専攻）。専門の哲学に並行して、心理学のフロイト、ユングと並ぶアドラー心理学を研究。奈良女子大学文学部非常勤講師、京都聖カタリナ高等学校看護専攻科（心理学）非常勤講師などを歴任。著書に『嫌われる勇気』『幸せになる勇気』（古賀史健と共著）『人生を変える勇気』など多数。

精密耐震診断
対象 次の要件をすべて満たすこと
○昭和56年5月31日以前に着工された住宅
○木造在来工法の住宅
○長屋および共同住宅以外の個人所有の住宅
助成金額 診断費用全額

耐震改修工事
対象 次の要件をすべて満たすこと
○耐震診断士による耐震診断の結果、総合評点が1.0未満である

■問い合わせ
総務課総務係
☎ 026-214-9100



ると診断された木造住宅
○工事後の総合評点が0.7以上で
工事前の総合評点を超えること
助成金額 改修工事費の8割
(上限額100万円)



地震に備え住宅の耐震診断と耐震改修工事をしましよう



信州医療センターと須高休日緊急診療室で年末の診療受け入れ制限が実施されます

信州医療センターからのお知らせ

長野県立信州医療センターでは、医療サービス向上と安全な医療の提供のため、電子カルテシステムを平成31年1月1日に更新します。更新に伴う電子カルテシステムの停止により、左記のとおり外来診療の受け入れ制限と救急車の受け入れを停止します。

※救急車は、傷病に応じて搬送先を決定し、他の病院での受け入れとなります。
(システム更新の作業状況により時間が前後する場合があります)

信州医療センター 診療受け入れ制限予定期間
12月28日(金)18時から平成31年1月1日(火)8時まで

います。医師会から派遣された医師が、信州医療センター内で日曜・祝日・年末年始に内科、小児科を中心にはじめ、信州医療センターの診療を受け入れ制限により、診療の際には待ち時間が長くなる場合があります。

また、病状やけがの程度によつては診療できない場合があり、他の病院へご案内する場合がありますのであらかじめご了承ください。



骨コツ貯筋プログラムで介護予防をはじめましょう



宝くじ助成金を活用し祭事用品を新調しました

北岡自治会は（一財）自治総合センターの宝くじの収益金を財源とする助成金を活用し、神楽と獅子頭を修繕したほか、長持ちや法被などの祭事用品を新調しました。今回新しくなった祭事用品などは、来年の春祭りで披露されます。

■問い合わせ 企画政策課企画係
☎ 026-214-9102

「骨コツ貯筋プログラム」は骨や関節、筋肉を強化するトレーニングで、介護が必要にならない体づくりを行うものです。

専門スタッフが筋力・筋量・骨密度・姿勢など体の状態を評価し、一人一人に合わせてトレーニングの指導、サポートを行います。

する人で、問診の結果が、運動機能の低下がみられ、トレーニングに際し健康上の支障がない65歳以上の人（医師の意見書が必要な場合があります）

○健康チェック（血圧・体温等）
○個別運動プログラムの作成
○トレーニングマシンでの運動
○自宅でできる個別トレーニングの提案など

日時 希望を伺い、申込状況により調整します
場所 新生病院
参加費 3千円（10回分）
定員 15人
その他 無料で送迎します

■問い合わせ
地域包括支援センター
☎ 026-242-6680

須高休日緊急診療室は須高医師会、信州医療センター、須高行政事務組合の共同事業として運営して

須高休日緊急診療室からのお知らせ

須高休日緊急診療室は須高医師会、信州医療センター、須高行政事務組合の共同事業として運営して

■問い合わせ
長野県立信州医療センター
☎ 026-245-1650

12月29日(土)から31日(月)は診療の受け入れが制限されます
※平成31年1月1日(火)から3日(木)は通常どおり診療します
診療時間 9時～12時および13時～17時

須高休日緊急診療室の診療制限
12月29日(土)から31日(月)は診療の受け入れが制限されます

※平成31年1月1日(火)から3日(木)は通常どおり診療します
診療時間 9時～12時および13時～17時

毎週1回2時間（全10回）

地域包括支援センター
☎ 026-242-6680



「年末調整」は正確に申告しましょう

年末調整は、所得税を精算する大切な手続きです。

各種書類を提出する際には、注意事項等を確認し、正確に記載してください。

申告した控除額が変わったときは、確定申告で修正をお願いします。

○扶養控除等(異動)申告書

平成30年中に結婚や出産、就職などによって扶養親族に増減があった場合や、ご自身が障害者控除や寡婦(夫)控除に該当することになった場合は申告してください。なお、申告されたご親族が他の家族の扶養となっていないか、扶養される人の所得金額が38万円以下か事前に確認してください。

○配偶者特別控除申告書

扶養する人の所得が1,000万円以下の人で、生計を同じくする配偶者の所得金額が123万円未満の場合は申告してください。

○保険料控除申告書

生命保険料や地震保険料等を支払った場合、国民年金の保険料などの社会保険料を支払った場合は申告してください。(控除証明書や領収書の添付が必要)

○住宅借入金(取得)等特別控除申告書

1年目に確定申告によって控除を受けた場合、2年目以降は申告書と金融機関で発行する「住宅資金に係る借入金の年末残高等証明書」を年末調整の際に提出して申告してください。なお、申告書は確定申告した年に税務署から控除できる期間分まとめて送付されています。

■問い合わせ

長野税務署 ☎ 026-234-0111

決算書、収支内訳書作成の説明会が開催されます

青色申告決算書および収支内訳書の作成方法や作成にあたっての留意事項などについての説明会が長野税務署主催により開催されます。

○青色決算等説明会

営業・不動産所得

日 時	場 所
12月 13日㊐ 14:00～15:30	長野市豊野支所
平成31年 1月 23日㊐ 10:00～11:30	長野市ホクト文化ホール
1月 24日㊐ 14:00～15:30	長野市ホクト文化ホール
1月 25日㊑ 14:00～15:30	須坂市メセナホール

農業所得

1月 23日㊐ 14:00～15:30	長野市ホクト文化ホール
---------------------	-------------

○白色決算等説明会

営業、農業・不動産所得

日 時	場 所
1月 24日㊐ 10:00～11:30	長野市ホクト文化ホール
1月 25日㊑ 10:00～11:30	須坂市メセナホール

三 青色申告を始めてみませんか 三

個人の白色申告の人で事業や不動産貸付けなどをを行う全ての人は、平成26年1月から青色申告の人と同様に記帳と帳簿書類の保存が義務付けられています。「青色申告」は日々の取引を所定の帳簿に記帳し、その帳簿に基づいて正しい申告をすることで、税金の面でいろいろな特典を受けることができる制度です。

青色申告の人は、原則として正規の簿記の原則(一般的には複式簿記)により記帳を行わなければなりませんが、簡易な帳簿(①現金出納帳、②売掛帳、③買掛帳、④経費帳、⑤固定資産台帳)で記帳してもよいことになっています。青色申告をするためには、青色申告をとする年の3月15日までに「所得税の青色申告承認申請書」に必要な事項を記載して、所轄税務署に提出する必要があります。



■問い合わせ

長野税務署 ☎ 026-234-0111

事業用として使用している構築物、機械、備品などは固定資産税の課税対象となり、申告することが法令で義務付けられています。

町内に事業用の構築物や機械などを所有している皆さんに申告をお願いします。

平成31年度分の申告が必要な人

○平成31年1月1日現在、町内で事業を営んでいる個人または法人

○平成31年1月1日現在、町内で事業を営んでいないが、事業用の償却資産を貸し付けている個人または法人

申告書提出期限

平成31年1月31日㊐



償却資産申告書

申告書の提出先

総務課税務会計係

申告方法

- 平成30年度分を申告している人は、1年間の償却資産の増・減を申告してください。
- 平成30年度分を電算申告した人、新たに申告する人は、平成31年1月1日現在所有している償却資産全てを申告してください。

※申告した償却資産の課税標準額の合計が150万円に満たないときは、課税されません。(申告書は提出してください)

※昨年申告した人には、12月上旬に申告用紙を郵送します。新たに申告する人や、申告用紙が届かない人はご連絡ください。

償却資産の一例



大型冷蔵庫



看板・フェンス



太陽光発電システム

税のことでも分からないことや悩んでいることはありませんか。

ちょっとした疑問でも気軽に総務課税務会計係までご相談ください。

■問い合わせ 総務課税務会計係 ☎ 026-214-9103

【償却資産とは】

個人・法人で工場や商店、農業などの事業を営んでいる人(法人)が、その事業のために用いることができる構築物、機械、装置、工具、器具、備品などのことです。

※土地や家屋、自動車税・軽自動車税の対象となる乗用車、貨物自動車、農耕作業車などは除きます。

■償却資産の対象となるもの(業種別の例)

共通	パソコン、コピー機、看板、舗装路面、駐車設備、太陽光発電設備など
建設業	重機(パワーショベル、フォークリフトなど)、大型特殊自動車など
料理飲食業	テーブル、椅子、厨房設備、冷凍冷蔵庫、カラオケセットなど
小売業	陳列棚・陳列ケース(冷凍・冷蔵機付きを含む)
医(歯科)業	レントゲン装置、手術機器、歯科診療ユニット、ベッド、調剤機器など
不動産貸付業	外構工事(門扉・緑化設備など)、受変電設備など
理容業・美容業	理容・美容椅子、洗面・消毒殺菌設備、サインポールなど
農業	農業用機械類など

まちとしょ テラソ information

026-247-2747 / Fax 026-247-4504
開館時間 9:00 ~ 20:00
公式HPで最新情報をご覧いただけます
12月の休館日▶4日(火)、11日(火)、18日(火)、25日(火)、31日(木)
※年末年始の12月31日~1月2日は臨時休館となります

12月のテラソ百選は「黄昏を読む」です

冬になると、あっという間に日が落ちて夜が訪れますね。人生も似たようなもの。盛りは過ぎてしまったけど、その分思慮深く味があり、静寂の中に安らぎを醸し出す年代の皆さんに贈ります。



12月のおはなし会

日 時	内 容
12月 8日(土) 10:30 ~	お父さんの読み聞かせ会
12月 21日(金) 15:30 ~	低学年のためのおはなし会
12月 22日(土) 10:30 ~	クリスマスおはなし会

今月の棚からひとつかみ —テラソおススメの本をご紹介します—

『透明水彩絵の具&墨を使ってよくわかるモダン絵てがみ』
村西恵津著/日本ヴォーグ社

四季の植物サンプラー&10作品の写真入り描き方解説付き。基本の道具、テクニックで絵てがみを描こう!

南極昭和基地の断熱材仕様!伊勢町モデルハウスをご体感ください。



『だめなら逃げてみる自分を休める225の言葉』
小池一夫著/ポプラ社

他人はほっとく、悪意に近づかない、自分に気を遣う。距離を置くだけで生きるのがラクになる!心に余裕ができるメッセージブック。迷いが消え心安まる225のメッセージ。

『とても温かでとてもせつないきみの絵本』
ジュヌヴィエーヴ・カスター・マン原作/さだまさし文/千倉書房

擬人化したカンガルーの夫婦をモチーフに描かれる、夫から認知症になった妻へのラブレターやさだまさしが翻訳。文字は言葉より残るから……。

『深淵の色は 佐川幸義伝』
津本陽著/実業之日本社

神技の深淵へ。大東流合気武術を極めた天才武術家の生涯と弟子たちが見た素顔。武道小説の第一人者・津本陽、渾身の遺作(2018年5月急逝)。人生を切りひらく達人の教え。

置き傘を処分します

12月30日(日)に処分します。お心当たりの人は、テラソカウンターまでお申し出ください。



図書館ホームページで開館情報を見られるようになりました



テラソホームページのトップに図書館の開館・休館状況を交通信号の色になぞらえ画像表示しています。時間単位と日単位の2種類を用意しています。時間単位では青(緑)なら開館中、黄色ならあと1時間以内に閉館、赤なら閉館中を表します。日単位では青(緑)は開館日、赤は休館日で、当日を含む3日後までを表示しています。



農業者のための年金制度

農業者年金に加入しましょう

農業者年金は、農業者の老後の生活の安心と安定を図るために国が支援する公的年金です。

自らが納めた保険料を、原則60歳から生涯受給する年金の原資として積み立てていきますので、加入者や受給者の増減に影響されにくい安定した制度です。

農業者年金に加入して老後の備えをより充実させませんか。

○対象

60歳未満の国民年金第1号被保険者で年間60日以上農業に従事している人(保険料納付免除者は除く)

○保険料

月額2万円から6万7千円まで千円単位で自由に決められます。

○税制面のメリット

支払った保険料は全額社会保険料控除の対象です。

○80歳までの保証がついた終身年金

年金は終身受給できます。加入者や受給者が80歳になる前に亡くなった場合、80歳までに受け取ると仮定した金額を死亡一時金として遺族が受け取れます。

○その他

認定農業者であるなど一定の要件を満たすと、保険料の国庫補助(月額最高1万円)を受けられます。

■問い合わせ

農業委員会事務局(産業振興課農業振興係内)

☎ 026-214-9104

小布施町議会 審議日 10月18日 平成30年10月第2回会議

10月第2回会議では、補正予算などについて審議が行われました。

●議案

○平成30年度補正予算 1件(可決)

○和解及び損害賠償額の決定 1件(可決)

●議案の概要

●平成30年度補正予算

〔補正額〕 800万円

〔補正後の額〕 49億5,977万2千円

■歳出の主なもの

(総務費)

○公会堂整備資金貸付金 900万円

○コミュニティ施設整備事業補助金(予備費) 800万円

○予備費 △900万円

●和解及び損害賠償額の決定

公用の軽乗用自動車の衝突により、人身・物件に与えた事故について、町が個人に支払う損害賠償額(1件 1,320,561円)を決定するものです。

第32回高井鴻山席書大会

11月11日(日)に第32回高井鴻山席書大会が中学校体育館で開かれました。55人の参加者が「なかよし」や「大切な仲間」などの課題を丁寧に書いていました。入選作品は12月5日(水)から平成31年1月31日(土)まで高井鴻山記念館に展示します。



部門別特選者(敬称略)

幼児・小1 中山小暖(中町)

小2 小林美結(栗谷丘)

小3 平野仁香(須坂市)

小4 吉野 晃(東町)

小5 山浦琴里(北岡)

小6 中山和南(中町)

中1 綿田有華(横町)

中3 越 愛夏(東町)

高校・一般 岩本直也(六川)





鴻山没後65年祭に出陳された上町祭り屋台（昭和23年10月）（大内家写真）

都住小学校の校舎を利用した歴史民俗資料館。1,400点余りの収蔵品からお勧めの展示品を紹介します。

歴民コレクション

NO. 9 考古資料室にあるキツネとタヌキ、
その他の動物のはく製

歴史民俗資料館の考古資料室には、いくつかの動物のはく製があります。入って右側には雁田山で生息していたというキツネとタヌキのはく製が展示されています。2体は寄り添っていて、目が生きているようであり、今にも動きそうで鳴き声も聞こえてくるような表情をしています。また、すぐ近くには寄贈されたキジの立派なはく製がガラスケースの中に納められています。その他、今では手に入れることができ困難と思われる大きなカメのはく製が、これもガラスケースの中に納められています。

どれも貴重なもので、歴史民俗資料館の大切なお宝です。一度見学されてみてはいかがでしょうか。

案内人：川上三雄（歴史民俗資料館職員）



※町報6月号で紹介した「開かない金庫」は、9月にテレビ局が取材し、今月上旬に放映されました。

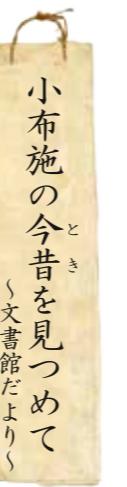
鴻山没後65年祭
文書館に寄贈された写真の中に、
今から70年前に開催された「鴻山没後65年祭」の時の、上町自治会の記念写真があります。

葛飾北斎没後100年祭・高井鴻山没後65年祭は、両偉人の業績を偲び、1948（昭和23）年10月11日に

小布施村と公民館が合同で開催し、小布施・都住両村十力寺の住職の協力により、龍雲寺本堂で、盛大な法要が営まれました。

これに併せて公民館では、10月11日と12日、北斎と鴻山の遺墨展覧会を龍雲寺で開催しました。展覧会には、遠くは東京等から来会した人々も多く、二日間を通じて約2万人の観覧者がありました。

時あたかも町組の祭礼と同日でもあり、上町区では、祭り屋台を15年ぶりに出陳して、一般の観覧に供し、これを北斎・鴻山展の第二会場としました。屋台の出陳は事前に信濃毎日新聞の文化欄で紹介され、ポスターでも宣伝されたため、その参观者は数万人を数え、両日は拡声器を使って文化の向上に資するため貴重な祭り屋台が陳されたことで、大変な好評を博しました。



2013（平成25）年4月に開館した小布施町文書館の収蔵品や取り組みを紹介します。

学校・園だより

第51回の鳳凰祭 新たに踏み出す第一歩 小布施中学校生徒会



今年の鳳凰祭は、第51回という、新たに踏み出す第一歩の開催となりました。鳳凰祭スローガンの「煌」のもと、運営の中心となった私たち役員は、例年以上に全校制作や開閉式にも力を入れて取り組みました。特に全校制作では、全校全員で折鶴を作り、六千羽以上の折鶴をつなげて「煌」の文字にしました。

また、クラスでは、賞状や評価ではない何かを求めて鳳凰杯や音楽会、ショートショーに全力で取り組みました。鳳凰祭で得たものは、目には見えませんが、自分たちにとって価値のあるものになりました。

3年生にとって最後の鳳凰祭は、全校で煌き、団結して取り組むことができました。



うれしかったよカード

栗ガ丘小学校2年 高津里名さん

わたしはどうとくのじかんに、うれしかったよカードをもらったりわたりしたりする学しゅうをしました。ともきくんからもらったカードには、「二じやす、おにごっこをしてくれてありがとう」とかいてありました。りゅうしくんからもらったカードには、「けんだまのやきゅうがじょうずだねっていってくれてありがとう」とかいてありました。もらったときとてもとてもめっちゃうれしかったです。

わたしはうれしかったよカードを、ゆかりちゃんと

ゆめちゃんにあげました。ゆかりちゃんには、「いつもいっしょにあそんでくれてありがとう」とかきました。ゆめちゃんには、「てつぼうがじょうずだねっていってくれてうれしかったよ」とかきました。

うれしかったよカードは、みんながうれしくってたのしかったからもっともっとやりたいです。

（平成29年度人権同和教育の推進に関する入選作文。一部修正・省略。学年は現在の学年）



一緒にDO!?

鴻山友の会



※掲載希望のグループは、公民館までご連絡ください。

高井鴻山記念館が開館して今年で35周年を迎えます。発足の年に、鴻山を顕彰しその実績を評価すること、および今後さらに鴻山の研究を進めることを目的に「鴻山友の会」が誕生しました。「友の会」が行う最大の年中行事は「年4回の展示替え」に際しての各種お手伝いです。主たる活動は、展示替えに伴う新規展示物への入替え作業のお手伝いのほか、特に夏のシーズンにまん延する雑草の駆除作業です。次いで「年に一回の研修視察」があります。鴻山先生ゆかりの地を求めて近隣地域を日帰りで旅をして見聞を広めます。加えて、最近再開しているのが「友の会会員相互の親睦を深める場」の設営です。8月23日に暑気払いの集いを開催しました。次回、12月14日には忘年会を開催します。上記忘年会を一つのきっかけとして皆さまお誘い合わせて友の会にご参加ください。会員一同皆さまの新規加入をお待ちしております。

鴻山友の会会長 内山英行

連絡先 高井鴻山記念館 ☎ 026-247-4049

年末の交通安全運動が実施されます

問 建設水道課都市計画係
☎ 026-214-9105

年末の交通安全運動が実施されます。降雪や凍結により道路環境が悪くなる季節です。路面の状況や道路環境に応じた速度と運転操作で安全運転に努めましょう。

また、年の瀬はお酒を飲む機会が増えます。「飲んだら乗らない」「乗るなら飲まない」「乗る人は飲ませない」「飲んだ人には運転させない」の飲酒運転四(し)ない運動をみんなで実践しましょう。

期間 12月1日(土)～31日(日)

重点項目

○夕暮れ時と夜間の交通事故防止
○飲酒運転の根絶

の災害の際どう行動したらよいか、また事前に知つておくべき知識や心がけについて、専門家をお招きしてお話をいただきます。

参加費は無料です。大勢の皆さんご参加ください。

また事前に知つておくべき知識や心がけについて、専門家をお招きしてお話をいただきます。

しめ縄づくり教室を開催します

問 老人クラブ連合会事務局
☎ 026-242-6665

手作りのしめ縄で新年の福を迎えるか。初心者も大歓迎です。大勢の皆さんぜひご参加ください。松と紙垂を教えていただきます。

日時 12月23日(日) 9時～11時30分

場所 健康福祉センター

参加費 500円

申込締切日 12月14日(金)

定員 45人

会場 北斎ホール

出演 ピアノ 中川真由美さん
バイオリン 笠井美智子さん
フルート 西澤ふみよさん
フルーラオブセの皆さん

日時 12月14日(金) 開場18時30分
開演19時

入場料 無料

問 健康福祉課住民係
☎ 026-214-9109

現在、7時から9時まで実施している資源物の日曜回収の回収時間が変わります。

現状、8時から10時までに変わります。対象日は12月9日、平成31年1月13日、2月10日、3月10日です。時間を間違えないようお願いします。

※回収した段ボールや古紙などは売却し、年間300万～400万円が町の収入になっています。資源回収にご協力をお願いします。

小布施まちづくり委員会安全を考える部会「住民防災講座」を開催します

問 小布施まちづくり委員会事務局
(企画政策課内)
☎ 026-214-9102

今年は地震や風水害が度重なり災害が特に多い年でしたが、小布施町も決して他人事ではありません。私たちにはいつ起るとも知れない災害はどう備えたらよいのでしょうか。小布施まちづくり委員会安全を考える部会では「住民防災講座」として、過去の災害経験を踏まえ、万一

優良な景観建築物等の募集結果を報告します

今年度の優良な景観建築物等を募集しましたが、応募はありませんでした。

台風21号災害お見舞いのお礼

厚くお礼申し上げます。

- ・大船渡おもてなし隊
隊長 熊谷 仁式 様

30,000円

忘れないで 12月の納付
固定資産税 3期
納期限は 12月25日(火)です

ひとのうごき

11月1日現在 (前月比)
人口 男 5,333人 (+7)
女 5,685人 (-3)
合計 11,018人 (+4)
世帯 3,819 世帯 (+9)

寄付のお礼

厚くお礼申し上げます。

- ・埼玉県蓮田市 小林 芳重 様 35,000円
- ・神奈川県横浜市 加藤 哲 様 25,000円
- ・東京都板橋区 高橋 邦夫 様 20,000円
- ・埼玉県越谷市 横川 良子 様 20,000円
- ・東京都世田谷区 島津 幹夫 様 10,000円

福祉基金へ

- ・小布施町消費者の会 様 9,595円
- ・そよ風の会 様 5,000円
- ・いきいきサロン支援協力員一同 様 5,000円
- ・小布施九条の会 様 3,000円
- ・総合文化祭フリーマーケット出店者一同 様 6,000円

庭の存在がライフスタイルを変える

庭木の手入れ・栗・果樹・高木の伐栽までお任せください。その他何でもご相談ください!

庭園工事 茶庭・一般住宅庭園・修景工
設計・施工・管理
エクステリア工事 門扉・フェンス・カーポート
石工事 石籠・石積み・墓石・記念碑
その他 消毒・各種門松・雪吊り・屋上緑化等



やすらぐ「お墓」の

やすらぐ・あん

施工実績
3215基

0120-782-778 ながの農業協同組合指定店 やすらぎあん 検索

2018.12月 小布施カレンダー

日・曜	行事名	時 間	場 所	ペー ジ
1 ㊁	人権フェスティバル 年末の交通安全運動 ~31日	13:30~	北斎ホール	6P 14P
2 ㊂				
3 ㊃				
4 ㊄	エンゼルあそびの広場(0歳児) ダンスで脳元気教室	9:45~ 13:30~	エンゼルランドセンター 健康福祉センター	
5 ㊅	企画展「鴻山の世界—私は吾が様に依る—」~平成31年4月17日		高井鴻山記念館	
6 ㊆	エンゼルあそびの広場(1歳児) オレンジカフェくりんこ	9:45~ 13:30~	エンゼルランドセンター 健康福祉センター	
7 ㊇	企画展「おぶせミュージアムコレクション展」~平成31年2月20日		おぶせミュージアム・中島千波館	
8 ㊈	住民防災講座	10:00~	まちとしょテラソ	14P
9 ㊉	資源物の日曜回収 エンゼルクリスマスコンサート	8:00~10:00 10:00~	生活支援ハウス駐車場 エンゼルランドセンター	14P 16P
10 ㊊				
11 ㊋	エンゼルあそびの広場(2歳児)	9:45~	エンゼルランドセンター	
12 ㊌				
13 ㊍	特定任意講習会	18:30~	須坂警察署	
14 ㊎	エンゼルおはなしの日 クリスマスコンサート	10:30~ 18:30~	エンゼルランドセンター 北斎ホール	14P
15 ㊏				
16 ㊐				
17 ㊑	チャレンジのど自慢教室	13:00~	健康福祉センター	
18 ㊒				
19 ㊓	ウォーキング健康教室 須高広域シルバー人材センター入会説明会	13:30~ 13:30~	健康福祉センター 桃源荘	
20 ㊔				
21 ㊕	エンゼル誕生会	10:30~	エンゼルランドセンター	
22 ㊖				
23 ㊗	しめ縄づくり教室	9:00~	健康福祉センター	14P
24 ㊘				
25 ㊙				
26 ㊚	オペラ教室「ファルスタッフ」 消防年末夜警 ~30日	18:00~ 21:00~	公民館講堂 町内一円	
27 ㊛				
28 ㊜	仕事納め			
29 ㊝				
30 ㊞				
31 ㊟				



子どもは宝!再発見
おぶせ口頭詩プロジェクト
つぶやきを紹介します

母「これは水玉もよ
うって言うんだよ」
子「わあ。ママのほつ
ぺとおそろいだ
ね!」
◆服の模様を説明している時。
子/3歳

12月生まれの小学生以下の皆さんを募集中!!①名前(ふりがな)②生年月日③性別④電話番号⑤応募者の名前・自治会⑥メッセージ(30字まで)⑦写真を役場総務課総務係まで(先着4人)(データは2MB以下)
●応募締切 11月30日金
●応募先 総務課総務係
☎ 026-214-9100(直通)
✉ soumu@town.obuse.nagano.jp

わかばやし・さく H28.11.26生
若林 育玖くん

ますみつ・ゆい H28.11.2生
益満 夕斐ちゃん

「これからもニコニコ笑顔で過ごそうね!!」
②若林一也④菜美(松の実)より
④益満健雄④妙子(中央)より

エンゼル 通信

問い合わせ エンゼルランドセンター
☎ 026-247-2137



12月のお知らせ

クリスマスコンサート

ちよっぴり早いクリスマス。どこかで聴いたことのあるクリスマスソングを中心に、弦楽器とピアノのアンサンブルを楽しみましょう。

日時 12月9日㊁ 10:00~11:00
出演 バイオリン 下田加奈子さん
チェロ 小島遼子さん
ピアノ 坂原美菜さん



入場料 無料

12月の各種相談

問い合わせ 各種相談☎ 026-247-3111

相談内容	日 時	相 談 員	場 所 等
人権相談	5日㊂ 12:30~14:30 ※電話、匿名でも可	人権擁護委員	北斎ホール 相談室 ☎ 内線 545
心配ごと 相 談	4日㊁、18日㊁ 13:00~15:00	民生児童委員	北斎ホール 事務室
行政相談	21日 金 9:30~11:30	行政相談委員	北斎ホール 相談室
あったか 介護談話室	17日 月 13:30~15:30	介護支援専門員	健康福祉センター
乳 幼 児 健康相談	5日 木 9:30~11:30	保健師・栄養士 臨床心理士	健康福祉センター
住まいづくり 相 談	19日 木 14:00~16:00 ※要予約	住まいづくり相談員	公民館2階 音楽室
結婚相談	毎週火・水・木 10:00~12:00 13:00~15:00	結婚専門相談員	公民館結婚 改善委員会室
心のサポート 相 談	毎週 木・金 13:00~15:00 上記時間にお電話で面接 時間をご予約ください	臨床心理士	おぶせ交流館 2階 相談室 ☎ 026-214-6651
法律相談	20日 木 14:00~16:00 ※要予約	弁護士	北斎ホール 相談室



ミス・インターナショナル2019
日本代表選出大会に出場



小布施町出身の高橋遼香さんが、10月23日、東京都港区で開催されたMiss International2019日本代表選出大会に出場しました。高橋さんは、ファッショショナリモードとして参加されるなど現在活躍中です。

大会を終えてのメッセージをご紹介します。
「何かに挑戦すること、自分の夢や目標に向かってがんばること、自分の夢を声にして誰かに伝えること、そしてその夢は絶対かなうということ。そして何より人生を楽しむ努力をすることが1番大事だということをこの大会を通して教えていただきました。人として、1人の女性として内面も外面も磨かれ成長できた2ヶ月間。後悔よりも良かったと思えることのほうが多い残りました。この大会に出てたくさんの方々に出会い、たくさんの方々に支えられここまで成長できしたこと、本当に感謝の気持ちでいっぱいです」

みんなの健康ひろば

がん検診受けていますか？

がんは生涯において2人に1人が一度はかかるであろうと推計されており、誰でも遭遇する可能性がある病気といわれています。遺伝によるがんは5%程度と少ない一方、喫煙、食生活等の生活習慣が原因である人が多く、生活習慣に気を付け予防する必要があります。しかし、生活習慣の改善に心がけたとしても、がんにかかるリスクはゼロにすることはできません。そのために重要なのが「がん検診」です。

昨年度に町のがん検診を受診した人（人間ドック受診者含む）は右表のとおりです。

がん検診の受診率（平成29年度）

	受診者数	受診率	長野県 (平成27年度)
胃がん検診	568人	14.7%	4.6%
大腸がん検診	1,352人	34.9%	12.4%
肺がん検診 (肺CT検査)	757人	19.5%	5.7%
乳がん検診	496人	21.9%	5.1%
子宮がん検診	268人	10.1%	20.3%

健診結果や体調、食事のことなど健康について気になることはありませんか。保健師と栄養士に何でもご相談ください。
■健康福祉課健康係 ☎ 026-214-9107

自分のため、大切な人のために

がん受診率50%超を目指して各種取り組みを行っています。今年度、まだ受診できるがん検診がありますので、受診を希望する人は健康福祉課健康係へお申し込みください。

～大腸がん検診～

対象 40歳以上
期間 平成31年1月31日㊁まで
検診料 500円

実施医療機関
岡野医院（☎ 026-247-5212）
おぶせの里クリニック（☎ 026-247-4725）
きたむらファミリークリニック（☎ 026-247-6622）
栗が丘クリニック（☎ 026-247-2252）
栗の木診療所（☎ 026-242-6565）
さかまき内科・糖尿病科クリニック
(☎ 026-251-4080)
新生病院（☎ 026-247-6000）
子宮がん検診、大腸がん検診とも健康係に申し込み後、各医療機関に予約・確認してください

子どもの健診

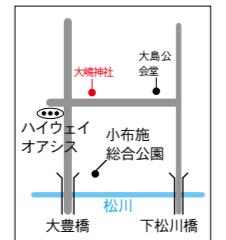


乳幼児の健康をチェックする健診を毎月行っています。子育ての相談もお受けしていますのでぜひご利用ください。

会場はいずれも健康福祉センターです。

健 診	日 時	対 象
1歳6ヶ月児健康診査	12月 11日㊁ 受付 13:00～13:15	平成29年 3月～5月生まれ
3・4ヶ月児健康診査	12月 18日㊁ 受付 13:00～13:15	平成30年 8月～9月生まれ
10・11ヶ月児健康診査	12月 18日㊁ 受付 13:15～13:30	平成30年 1月～2月生まれ
子育て教室「こっこ塾」 (6・7ヶ月)	12月 19日㊁ 受付 9:30～9:45	平成30年 5月～6月生まれ

大島神社の境内の中心に樹齢五百年以上と言われる御神木があります。町内一の欅の古木で、大島の生い立ちをずっと見守ってきた大木です。大島が川向こうの地から現在の地に移り、来年で四百年になりますが、かつてあった村の神社の跡地を利用させていただいたことです。



広報員
伊藤宣子
いとう・のぶこさん(大島)



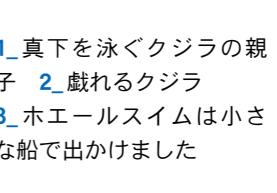
1_欅の御神木 2_神社の鳥居 3_石造物群

郷土史家 小林暢雄さん(大島)のコメント

四百年前のこの地には「木鎌」という村があったと言われています。社地に大島村独特の石造物群が安置されています。



1_真下を泳ぐクジラの親子 2_戯れるクジラ 3_ホエールスイムは小さな船で出かけました



ラはとても繊細で、スノーケリングのみで潜る時も静かに海に入らないとすぐに逃げてしまいます。そんな中でもクジラが自分の下を泳いだり、間近でクジラの親子が戯れる様子、クジラがジャンプする姿を見ることができ、神秘的な気分になりました。またひとつこの島の良さを実感した体験でした。



Mālō e lelei
トンガからこんにちわ



酒井知美さん
さかい・ともみ(北岡出身)

JICA青年海外協力隊員として昨年10月からトンガで暮らす看護師の酒井知美さん。彼女が肌で感じたトンガの日常を紹介します。(3カ月に1度、連載予定)

vol.4 ホエールスイム

海のない長野県とは違い、トンガでは海がすぐそばにある生活をしています。こちらでは冬にあたる6月から10月にザトウクジラが南極海から北上し子育てに来ることが有名で、クジラと一緒に泳ぐホエールスイムがこの時期の観光になっています。私も7月にホエールスイムに行ってきました。クジ

おぶせ自然暦 vol.80

four seasons in obuse

エノキは一里塚の木

エノキはニレ科で野生の樹木です。昔は交通の要所に植えられ、一里塚の目印に植えられていた所もあります。春に花が咲き、小粒の丸い実がたくさんつきます。10月になると実が色づきはじめ赤色になって熟します。この木の根元に出たキノコを人工培養し生産につなげたのがエノキダケです。昭和20年末に屋代高校の先生が研究し松代町で生産に乗せました。松代町に「エノキダケ発祥の地」という看板があることはあまり知られていません。案内人:清水照雄さん(栗ガ丘)



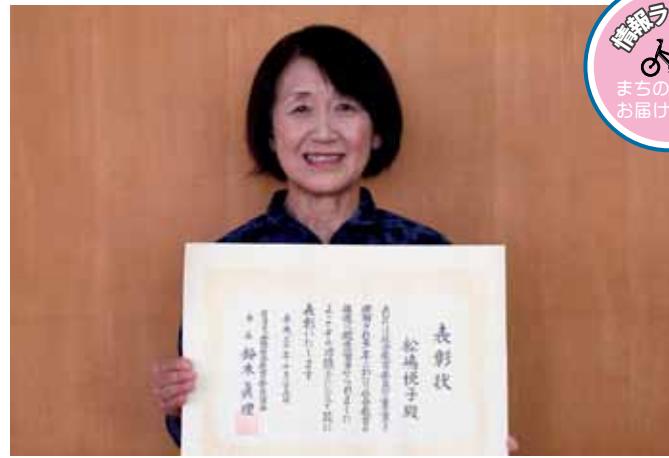
1_千曲川河川敷にそびえるエノキの大木 2_赤色づき熟した実
撮影日: 10月29日
撮影地: 千曲川河川敷と玄照寺(写真2は清水さん提供写真)



社会教育委員全国表彰受賞

社会教育委員の松嶋悦子さん（伊勢町）が、10月25日に青森県で行われた全国大会で（一社）全国社会教育委員連合表彰を受賞されました。平成22年から委員として多岐に渡って熱心に活動され、また平成24年からは会長を6年間務められた松嶋さん。特に子ども教室の通学合宿で地域の皆さんや各種団体と協力し事業を立ち上げるなど、独自の活動が評価されました。

松嶋さんは「社会教育は『地域力』そのもの。小布施町の地域力が認められうれしいです」と喜びを語りました。



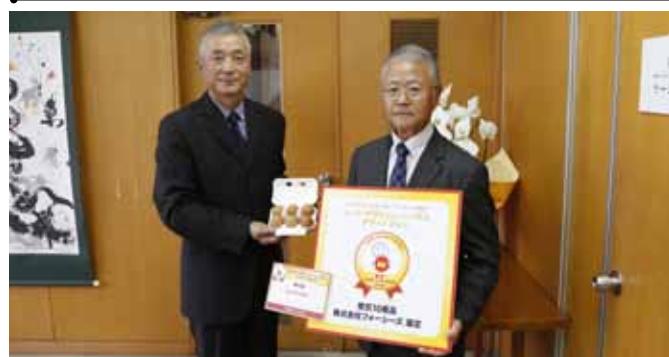
農林水産大臣賞受賞

なおみつ 鶴田直満さん（矢島）の生産したブナシメジが、平成30年度長野県きのこ品評会で農林水産大臣賞を受賞しました。品評会で数々の入賞歴がある鶴田さん。今回はブナシメジ部門102点の頂点、さらにキノコ全ての部門の中で2点のみが受賞した最高賞です。

「毎日様子を見ながら、湿度、温度、室内の炭酸ガス濃度、部屋の風など、全てに気を配ります。今後も高品質のブナシメジを作り続けたいです」。鶴田さんのブナシメジは地元の食材として数年前から町の小中学校給食でも使用され、子どもたちに安心安全を届けています。

社会福祉法人くりのみ園に通う皆さんのが育てている卵「おぶせの卵」がフード・アクション・ニッポン・アワード2018を受賞しました。この賞は国産農林水産物の消費拡大に寄与する団体に与えられるもので、全国から出展された1,125商品の中の10商品に選ばれたものです。「健康な鶏が生む健康な卵を食べて欲しい」と、鶏が自由に動くことができるよう庭に放す平飼いのほか、園内で育てている無農薬野菜や庭に咲く野草を餌に加えるなど、味の良さに加え循環型農業への取り組みが評価されました。園長の島津隆雄さん（写真右）は「循環型の農業を通じて地域の食文化が豊かになっていけば」と受賞の喜びを話してくれました。

おぶせの卵 フード・アクション・ニッポン・アワード2018受賞



▼「い」の町は人を受け入れるスピードが尋常じゃない」と40日間この町に滞在した大正大学の坂下拓夢さん。「い」の町が何歩も先に進んでいるのは人を受け入れることが無意識に出来ているから」と文化観光協会の記念シンポジウムで登壇した、ホテルグランドハイアット東京コンシェルジュの阿部佳さん。目に見えないこの町の力をどのように伝えたら良いのか、考える毎日です。（塩野崎）

▼まちづくり委員会共育部会が主催する赤ちゃんのタッチケアと絵本の読み聞かせに伺いました。エンゼルランドセンターに集まつた0～3歳ほどのお子さんとお母さんたちに混ざつての取材。読み聞かせに反応し一緒に声を出したり、ハイハイしたりする赤ちゃんたちに、仕事を忘れて憩されました。（小橋）

マチを好きになるアプリ

マチイロ

マチイロは「町報おぶせ」をいつでもどこでも読むことができるスマートフォン専用の無料アプリです。

ダウンロードはこちらから